

保守・サービス

HITACHI
Inspire the Next

日立インバータ

定期点検・リニューアルのおすすめ



Renewal

Maintenance

環境・省エネに貢献する 日立産機システム

インバータもメンテナンスが欠かせません。

インバータのメンテナンス（定期点検・オーバーホール）を実施されていますか？

インバータ内部の構成部品も一定年数を経過すると性能が低下するものがあります。

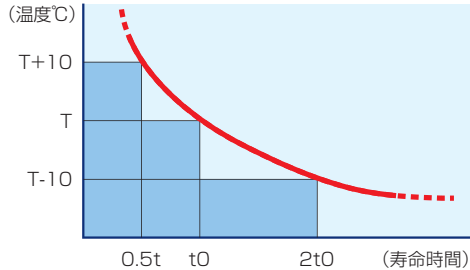
いつでも快適にインバータをご使用いただくためには定期点検・オーバーホールが不可欠です。

■ 有寿命部品交換の目安

部品名	標準交換年数
冷却ファン	2～3年
主回路用アルミ電解コンデンサ	5年
プリント基板上アルミ電解コンデンサ	5年
リレー・コンタクト	調査の上決定

(注) 周囲温度年平均30℃12時間/稼働
日本電機工業会「汎用インバータ定期点検のおすすめ」による

■ アルミ電解コンデンサの寿命



(注) 一般にアルミ電解コンデンサには、「アレニウスの法則(10℃2倍則)」が適用され、温度が10℃高くなると寿命は1/2となり、10℃低くなると寿命は2倍に伸びるという特性があります。

日本電機工業会「汎用インバータ定期点検のおすすめ」による

■ 点検・オーバーホールの必要性

🔍 現在このような症状が出ていませんか？

- インバータから異音がする。
- 時々エラーが発生し停止するようになった。
- 夏場の暑いときによく停止する。
- 始業時に立ち上がりが遅くなってきた。

点検・オーバーホールを
おすすめします。

🔍 現在困っていることはありませんか？

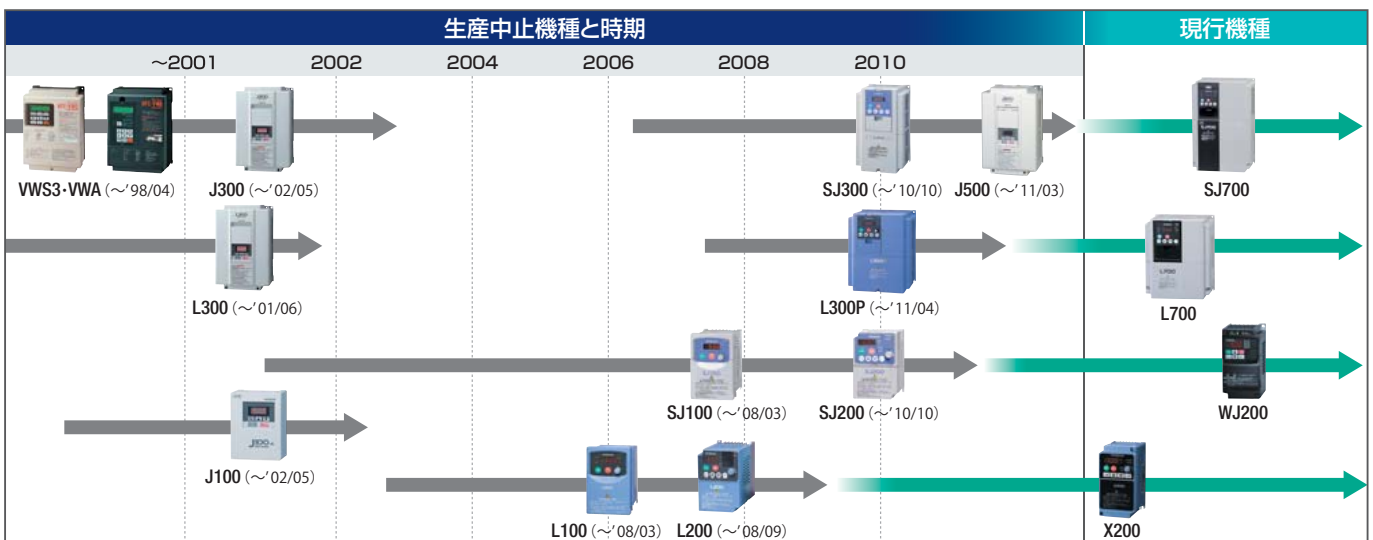
- 10年以上使用しており、設備トラブルが心配
- 停止できる日が少なく、なかなかメンテナンスできない。
- 使用しているインバータが古く取説などの資料も無く、詳しく分かる人も居ない。
- パソコン等で設定内容を管理したい。

インバータのリニューアルを
おすすめします。

■ インバータの機種シリーズ推移

生産を中止した機種シリーズと後継の現行機種シリーズ例です。

生産中止後長期間を経過した機種は、オーバーホールが対応できない場合がありますので、ご承知おきください。



(注) 製品生産中止となっている機種について、部品保有期間は生産打ち切り後7年となっております。入手できない場合もございますので、詳しくは最寄の販売店などへご相談ください。

点検・オーバーホール事例のご紹介

整備前



長期間使用すると…

- 放熱フィンが目詰まりによる冷却効果の低下
- 冷却ファンより異音、停止
- 電解コンデンサの容量低下
- 塵埃の付着、堆積による誤動作 …etc.

整備後



点検・オーバーホール内容

- 内部の目視確認
- 放熱フィンの清掃
- 冷却ファンの交換
- 電解コンデンサの交換
- プリント基板交換
- 運転動作確認
- データ測定
- 内部パラメータ記録 …etc.

年次や隔年での定期的な点検・オーバーホールをおすすめします。また、安心でお得な保守契約もございますので、最寄りのサービス窓口までご用命ください。

(主な内容) 点検作業(年1回)、消耗部品交換、オンコール対応

現行品おすすめ機種のご紹介

J100
SJ100



WJ200

J300
SJ300
L300P



SJ700
L700

おすすめポイント

- トリップ抑制機能や、寿命診断機能で安心
- 簡易脱着構造で冷却ファン、平滑コンデンサの交換が容易
- プログラム運転機能搭載
- パソコンソフトで作成プログラムを本体へダウンロードすることにより、簡易シーケンス運転が可能

リニューアル例



- お客様の設備に合わせた機種をご提案
- リニューアル作業から試運転まで、任せて安心

既設品と同一寸法の
リニューアルインバータもご用意しています。



- アタッチメントにより取り付け寸法がピッタリ
 - 端子台名称は同一のため接続時間が簡単
 - リニューアル工数を約1/3に低減(当社算定値)
- 他社製品からのリニューアルもお問い合わせください。

